

2022

武蔵義塾 小学カレンダー

【3月】

今月の主な催し ☆「わかるって、たのしい！」 武蔵義塾 よろしくお願ひします。

○ 2022 春期講習開講 3/26(土)~4/7(木)10日間 詳細は後日郵送 (4/2 土曜日休講)

○ 父母会開催 3/5(月)~3/9(金) よろしくお願ひします。

○ 新入生 募集中。お友達を誘ってみて下さい。無料体験学習実施

○ 漢検・英検 講座開講中。小学生も資格獲得に積極的にチャレンジ!!



日	曜	行事
1	火	
2	水	
3	木	
4	金	
5	土	
6	日	
7	月	小学生 父母会開催 (3/7~3/11) 予定 3月分 月謝再引落日
8	火	
9	水	
10	木	
11	金	小学生 父母会 終了予定日
12	土	
13	日	
14	月	
15	火	
16	水	
17	木	
18	金	
19	土	
20	日	
21	月	春分の日
22	火	シャトル便 (月謝袋) 配布開始予定日
23	水	小学校 卒業式
24	木	
25	金	小学校 終業式
26	土	春期講習開講予定 (3/26~4/7 迄、10日間) ①4:00~6:00pm
27	日	
28	月	② 4:00~6:00pm 4月分月謝引落日
29	火	③ 4:00~6:00pm
30	水	④ 4:00~6:00pm
31	木	⑤ 4:00~6:00pm



### 小学校の英語、どんな姿勢で取り組む..?

今、日本の教育は大きな変革期にあります。現小学校~中学校のお子さんは、これから大学受験に至るまで変革の波の中を歩いていく事になります。最近、小学生のうちから英語の資格試験を受験するケースも増えています。目標をもって学習に取り組むことはモチベーションを高め、効果的な学びにもつながります。しかし、当然のことながら英語を習得するには長い時間が必要です。中学校・高校を含めた長い英語教育の入り口においては「英語を嫌いにさせない」ことが重要なポイントになります。小学英語は中学へつがる体系的な英語学習を意識しながら「英語の勉強は楽しい」と感じさせる、「ネイティブと話す」「On Line 先取り学習」などバランスよく積極的に学べる環境を作ることが大切です。

詳細は 048-447-0278 斉藤 まで

2022

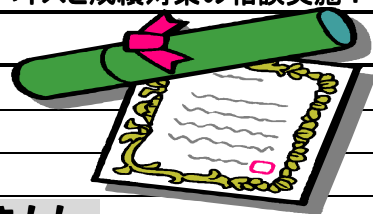
武蔵義塾 カレンダー

【3月】

今月の主な催し ☆「わかるって、たのしい！」 武蔵義塾 よろしくお願ひします。

- 2022 春期講習 3/26(土)~4/7(木)迄の10日間 詳細は後日郵送(4/2 土曜日休講)
- 父母会開催 3/12(土)~3/19(土) 各自の現状と今後の対策を報告!! よろしくお願ひします。
- 3/4(金) 埼玉県公立高校入試発表! 入試結果報告をいつまでも待ってますよ!!
- 塾生個別成績相談会(3/14~3/19)実施! 各塾生の成績を分析、アドバイスと成績対策の相談実施!

日	曜	行事
1	火	学年末試験 蕨第1中学 3/1(火)~3/2(水)
2	水	
3	木	
4	金	<b>埼玉県公立高校入試 発表 「当日の報告待ってますよ!!」</b>
5	土	
6	日	北辰公開模試 中2生
7	月	3月分 月謝再引落日
8	火	
9	水	
10	木	
11	金	
12	土	父母会開催(3/12~3/19)予定
13	日	
14	月	塾生 個別成績相談会(3/14~3/19)
15	火	中学校卒業式
16	水	
17	木	
18	金	
19	土	父母会 終了予定日
20	日	
21	月	春分の日(振替)
22	火	シャトル便(月謝袋)配布開始予定日
23	水	
24	木	
25	金	中学校 終業式
26	土	<b>春期講習開講予定(3/26~4/7迄、10日間) ① 6:00~9:00pm</b>
27	日	
28	月	② 6:00~9:00pm 4月分月謝引落日
29	火	③ 6:00~9:00pm
30	水	④ 6:00~9:00pm
31	木	⑤ 6:00~9:00pm



### 大学入学共通テストは「読解力重視」です。

日本の教育は今、「知識」とともに「思考力・判断力・表現力」も重視する方向に大きく舵が切られています。社会の変化や科学技術の進歩が著しい社会では、「知識がある」と言うだけではその変化に対応していくことは出来ません。多くの資料を扱い、設問に答えるためにはどの資料が必要なのかを判断し、正確な知識とともにそれを読み解く「読解力」が必要となります。「考える習慣」を作る土台は読書や会話によって培われます。「丁寧に読む姿勢を身に付ける」ことが大事です。読了後「どんな感想を持ったのか?」「なぜそう思ったのか」など、5W1Hを意識しながら物事を捉えることで、論理構造を学べ、要約や表現のトレーニングになります。国語(読解力)は後回しにしてしまいがちな教科ですが、一朝一夕で習得は難しく、その育成には、小・中学校での国語教育が大変重要となります。

詳細は 048-447-0278 斉藤 まで